



ニュース・リリース

2019年4月12日

キュナード、新造船デザインチームを発表

新しくデビューする4隻目のデザイナー決定

サイモン・ローリングス氏、テリー・マクギリカディー氏、シビル・ド・マージュリー氏



イギリスのラグジュアリー・クルーズ・ライン「キュナード」は、2022年デビューの新造船の内装デザインチームに世界的に著名なデザイナーを起用したことを発表しました。

いずれも数々の受賞歴を持つサイモン・ローリングス氏（デビッド・コリンズ・スタジオ）、テリー・マクギリカディー氏（リッチモンド・インターナショナル）、シビル・ド・マージュリー氏（シビル・ド・マージュリー・パリ）は、すでに新造船のクリエイティブ・ディレクターに就任している世界的デザイナー、アダム・D・ティハニー氏との打ち合わせを進めています。キュナードの4隻目となる新造船は、2022年の就航を目指してイタリアのフィンカンティエリ造船所で建造が進められることになっています。

キュナードのプレジデントのサイモン・ペイルソープは次のように述べています。「このような世界トップクラスのデザイナーたちがこのプロジェクトのために集結して協力してくれることで、真のワールドクラスの船を作り上げるという当社のビジョンが実現できると考えています。このデザインチームは、デザイナー界のレジェンドであるアダム・D・ティハニー氏と共に、当社の新しい船をあらゆる点においてエキサイティングで、未来を見据え、そしてキュナードらしいデザインにするために、懸命に取り組んでくれています。」

さらに、アダム・D・ティハニー氏は、次のように述べています。「ダイナミックで情熱にあふれ、それぞれがデザインにこだわりを持ち、キュナード・ブランドが持つ意味を理解した才能

あるクリエイティブな人材が揃いました。長年愛されてきたキュナードの旅の精神を改めてこの次世代のクルーズ・ライナーに取り込みながら、キュナード・ブランドを新たな段階へと進めていく体制が整いました。」

また、キュナードは主要エリアについて以下のとおり、各専門デザインチームが担当することを発表しました。

- ラグジュアリー業界のインテリアデザインを専門とするデビッド・コリンズ・スタジオは、これまでコリンシアホテル ロンドンのケリッジズ バー&グリル、アパートメント アット ザ コンナート、ボブ ボブ リカード等のプロジェクトを手掛けています。新造船においては、アトリウムショースペース、グラウンド・ロビー、クイーンズ・グリル・スイート、メイン・ダイニングのデザインを担当します。今回のプロジェクトでは、サイモン・ローリングス氏が率いる同スタジオのデザインチームが手掛ける初の洋上インテリアになります。
- リッチモンド・インターナショナルは、ザ ランガム ロンドンをはじめ数々のホスピタリティデザインの実績があり、クライアントには受賞歴のあるフォーシーズンズ ホテル グレシャム パレスも含まれます。今回のプロジェクトでは、シアターや斬新でエキサイティングなエンターテインメントスペース、デッキスペースを担当します。
- フランスの著名なインテリアデザインスタジオ、シビル・ド・マージュリー・パリは、これまで、マンダリン オリエンタル パリやシュヴァルブランクールシュヴェル等のプロジェクトを手掛けてきました。今回のプロジェクトでは、ショッピングスペース、スパ、メインイベントスペースであるクイーンズ・ルームを担当します。これはシビル・ド・マージュリー氏が初めて手掛ける船内インテリアになります。

新造船は、キュナードの船として 249 番目の船となり、1980 年代以降、初めて 4 隻の客船が揃うことになりました。フラッグシップであるクイーン・メリー2（就航 2004 年）、クイーン・ヴィクトリア（就航 2007 年）、クイーン・エリザベス（就航 2010 年）に次いでキュナードの 4 隻目のラグジュアリー客船となります。

キュナードのデザインチームの概要

■デビッド・コリンズ・スタジオ (David Collins Studio) www.davidcollins.studio

サイモン・ローリングス氏 (Simon Rawlings)



1985年に設立されたデビッド・コリンズ・スタジオは英国ロンドンを拠点に、数々のランドマーク的なホテルやレストラン、高級ブティック、贅を尽くした個人住宅などのインテリアを手掛け、数々の賞を受賞した世界的に知られるインテリアデザイン会社です。サイモン・ローリングス氏はクリエイティブ・ディレクターとして同スタジオを率い、コービン&キングとのコラボでロンドンピカデリーの有名レストランザウォルセリーをはじめ、スコットランドのリゾートホテルグレンイーグルス、南アフリカの高級レストラン兼ワイナリードゥレアグラフエステート、サラ・バートンやジミー・チュウとのコラボで話題を集めたアレキサンダー・マックイーン等のデザインを担当。ローリングス氏の率いるデザインチームは、アレキサンダー・マックイーンのデザインで2016年に優れた商業建築を表彰する国際連合教育科学文化機関（UNESCO）主催のベルサイユ賞を受賞したほか、インテリアを手掛けたロンドンの老舗高級ホテルザランガムロンドンのバーアルテシアンは、3年連続「世界のベスト・バー」賞を獲得しています。

ローリングス氏は、英国バーミンガム大学でインテリアデザインの修士号を取得した後、1997年からデザイナーとして、信念を持ってイノベーションに真摯に取り組み、伝統的な職人技との融合を追求しています。徹底的に細部までこだわり、色づかいの名手として知られる同スタジオに加わったことで、豪華さと上品さに機能性を自然に溶け込ませた天才的なインテリアを生み出します。ローリングス氏が、キュナードとデビッド・コリンズ・スタジオはパートナーとして最適な組み合わせだと確信するのはそのためです。「キュナードはこの新しい客船のビジョンとして、古典的なラグジュアリースタイルの進化を目指そうとしています。当スタジオは最高の素材を用い、最高の職人が最高の品質を追求することによってラグジュアリーさを生み出すことを信条としており、最高の相乗効果が期待できると考えています。目指すものが明確であることが息の長いデザインを保証してくれるからです。間違いなく、この時代の最も素晴らしい客船となる船のインテリアを作り上げることができ、大いにやりがいを感じています。」

■リッチモンド・インターナショナル (Richmond International) www.richint.com/

テリー・マクギリカディー氏 (Terry McGillicuddy)



リッチモンド・インターナショナルはホスピタリティデザインの分野で輝かしい実績を持つ1966年創業のデザイン会社です。ロンドンメイフェアのザボームントホテル、モスクワのフォーシーズンズ、ザロンドンウェストハリウッド、ウォルドーフアストリアトリアノンパレスベルサイユ、さらにはバルパドスの伝説的なホテル、サンディーレインをはじめ、世界の最高級クラスのホテルの設計でいくつもの賞を受賞しています。

リッチモンド・インターナショナルの生み出すデザインは精神性を伴い、その影響は音楽やファッション、アートなど幅広い分野に及んでいます。素材や細部に至るまで常に最高を追求することで、その作品は高い品質を長く維持できると保証することもできるのです。ディレクターのテリー・マクギリカディー氏の指揮の下、同社はキュナードの新しい船でエキサイティングな料飲エリアや最先端の船上シアターを作り出します。マクギリカディー氏は次のように述べています。「今回、世界中で幅広く知られ、クルーズ業界で最も著名なキュナードの新しい船の主要デザイナーの1人に指名していただいたことを非常に光栄に思います。私たちはお客様の希望を満たすと同時に、この先何年も、キュナードが他社の先を進み続けられるような革新的なデザインで、この歴史あるブランドを現代化したインテリアを作り出します。」

■シビル・ド・マージュリー・パリ (Sybille de Margerie Paris) www.sybilledemargerie.com/en

シビル・ド・マージュリー氏 (Sybille de Margerie)



フランスの伝説的なインテリアデザイナーであるシビル・ド・マージュリー氏は、パリ、フィレンツェ、ドバイを拠点に30年以上に渡って世界中の有名ホテルや、現代的で洗練された個人住宅のオーダーメイドのインテリアデザインを手掛けてきました。

デザイン分野で有数の名門校であるフランスのエコール・ブールでインテリアデザインを学んだ後、30名からなる強力なチームをリーダーとして率いて、2016年にフォーブス・トラベルガイドで5つ星を獲得し、2012年度のプリ・ヴィレジアツールで欧州ベストホテル&スパに選出されたマンダリン オリエンタルパリをはじめ、エジプト アスワンのソフィテル レジェンド オールド カタクト アスワン、仏領西インド諸島のルバルテルミー ホテル&スパ、フランス シャンパーニュのワインヤード地帯にあるロイヤル シャンパーニュホテル&スパ、世界で最もラグジュアリーなドバイのザ ロイヤル アトランティス リゾート & レジデンスのインテリアを手掛けてきました。伝統とモダンさが調和し、鋭い知性に女性らしい優雅さが加わったシビル・ド・マージュリー氏の作品は高く評価されています。

シンプルさを備えた創造性を信条とするシビル・ド・マージュリー氏は、決して目立ち過ぎず、常に調和のとれた高級感あふれるスタイルを確立しています。キュナードの新造船のショッピングエリア、レストラン、スパのデザインを手掛けるにあたり、次のように述べています。「このような素晴らしいプロジェクトに関わって、それぞれに専門的な知識を持つ世界中のデザイナーたちと一緒に仕事をすることができ、非常に嬉しく思います。この新しい船で由緒あるキュナードと現代に求められるものとの完全なバランスを取ると同時にフランス風のスタイルを加味して、時代を超えた豪華さを演出してみたいと考えています。」

◆キュナードについて

キュナードは、いつまでも心に残る体験を提供することで知られている、イギリスのラグジュアリー・クルーズ・ラインです。1840年以来、北大西洋での客船運航において常にリードし、2015年には記念すべき175周年を祝いました。約2世紀に渡り、大西洋航路のパイオニアであり続けるキュナードは、まさに世界的なクルーズラインです。

キュナードでは、洗練された食事、厳選されたエンターテインメント、優れたサービスなどを体験していただけます。5つ星クラスのレストラン、ルームサービス、ゲストスピーカーによる講演、ライブラリー、映画に至るまで、ゲストの皆さまにいつまでも心に残る体験をしていただけるよう、きめ細やかなサービスを提供しています。

キュナードは現在、クイーン・メリー2、クイーン・エリザベス、クイーン・ヴィクトリアの3隻を保有し、ヨーロッパ、カリブ海、アラスカ、アジア、オーストラリア方面に就航しています。2017年には、4隻目の客船が2022年に就航することを発表しました。この投資により、キュナードはさらなる世界戦略を強化、1998年以来となる4隻同時就航を予定しています。

キュナードは、イギリス・サウサンプトンにあるカーニバル・ハウスに拠点を置き、1998年よりカーニバル・コーポレーションの傘下に入っています。

◆キュナード関連サイト：

日本語ホームページ: <http://www.cunard.jp/>

日本語フェイスブック: <https://www.facebook.com/CunardJP/>

キュナードの写真は、下記サイトからダウンロードいただけます。

<https://cunard.assetbank--server.com> (ご利用前にご登録ください)

お問い合わせ先 キュナード・ライン ジャパンオフィス 広報業務代行
株式会社プラップジャパン 担当：福田・岩坂・野村
TEL：03-4580-9103 E-mail：cunard_pr@prap.co.jp